

膝を交えて町づくりを考える

平成30年度 議会報告会

議会活性化特別委員会報告

町民のご意見を町政に反映させるため平成23年度から議会報告会を開催している。平成30年度も10月11日から24日まで7会場で開催し129名の町民の皆様から参加いただいた。

【議会報告会の内容】
平成29年度決算と平成30年度主要事業の概要に加え、昨年の報告会において意見を頂いた「議会中継構想」の検討状況、さらには、議会基本条例に基づいた「議員定数と報酬」の

検討結果を報告し、今後の議会活動につなげるべき意見交換を行った。なお、「議会中継の検討状況」と「議員定数と報酬の検討結果」は以下に記載する。

- ◆報告した主要事業
- 1. 豪雨災害復旧支援事業
- 2. 旧谷口分校再建事業（西郷地域活性化センター建設事業）
- 3. 街なか公営住宅整備事業、定住促進住宅整備事業
- 4. がん探知犬事業（がん特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業）
- 5. 金山版CCRC事業（現役活躍世代の帰郷事業）

- 6. 新中央公民館建設事業
- 7. 空き家対策事業
- 8. ふるさと寄付（ふるさと納税）事業
- 【地域毎の参加状況】
開催日、会場ごとの参加状況は写真のとおり。参加していた皆様へ感謝申し上げます。



映像で30年度主要事業も報告



10月11日 飛森公民館 17名参加

【議会中継の検討状況】
より開かれた議会の実現のためにも、議会中継の必要性は理解できるもの、その導入には相当の費用を要することから、特に、アクセス数を含めた「費用対効果」の面で大きな課題があり、引き続き検討していくこととした。

【議員定数と報酬の検討結果】
地方議会では、無投票だけでなく定数割れの議会もあり、総務省の有識者懇談会は「集中専門型」や「多数参画型」の議会制度を提示するなど、議員定数や報酬にも関連する地方議会のあり方について全国的に関心が高まり、幅広く議論が交わされている。

こうした中、金山町議会としても町議会基本条例に基づき、過去3度の定数10人での選挙を受けての活動状況や県内町村議会の実態などと比較検討した結果、議員定数・報酬ともに現行の定数と報酬額で「据え置く」べきと判断した。



10月15日 山崎公民館 17名参加



10月17日 荒屋公民館 23名参加



10月19日 谷口公民館 9名参加



10月22日 下向公民館 24名参加



10月23日 下野明公民館 20名参加



10月24日 旧中田小学校 19名参加